

『豊かで活力ある安全安心な川路』の実現！ 2022年（令和4年）12月28日

埼玉県からお喜びの声

川路七区ご出身で埼玉県にお住まいの講談作家の牧内雪彦さんより、「川路の宝写真カレンダー」を受け取った喜びとお礼のお便りをいただきました。お便りだけでも嬉しい事ですが、ご丁寧に今村正大会長の電話番号を調べてお電話のお礼までいただきました。故郷を離れている皆さんにとって、故郷からの便りはとても嬉しいものと改めて実感した次第です。初めての試みとして、「川路の宝写真カレンダー」を作成しましたが、こんなに喜んでいただけて作った甲斐があったと役員一同喜んでおります。

手書きの礼状に味がありますので、そのままご紹介したいと思いましたが、紙面の都合上活字でご紹介いたします。

川路まちづくり委員会様

乱筆失礼致します。川路の宝写真コンテストの作品カレンダーを嬉しく有難く拝受しました。飯田の新聞（南信州）で見たとたん「ア、見たい、欲しい！！」と願ったカレンダーです。けれど故郷を離れている者には叶わぬことと諦めかけたところへその現物が届いたのですから、喜びと感謝の声高く叫んだのは当然のことでした。ほんと、うれしかった！！

あの日はそのままカレンダーを相手に、心のカメラを移動させて川路の1区から8区までの風景と思い出をたどって殆ど半日を過ごしました。もちろん私の心に映る風景は三六災害以前、私の小学生時代のもので、色ならばセピア色になっている風景ばかりですが……。

撮影者のお名前と題名もしっかり見て楽しみましたが、老いぼれの哀しさで知っているのは東京川路会で拝顔の菅沼博人さん、そして天龍峡の中島良彦さんお二人だけ。最優秀賞の龍神の舞はさすがに躍動感みなぎり、爆竹の音も聞こえそうですね。カメラの田中孝子さんは僕の知っている女性は亡姉の同級生と同性同名ですから別人でしょうが、なんだか親しみを感じます。

こんな具合で、あれ以来毎日カレンダーを見ない日はなしの状態です。

四丁橋という名は初めてですが、貴重な歴史遺産名だと思い機会を得て現地に行ってみたいと、そんな気がします。

書いていると果てしがありません。デレデレと乱筆を走らせてしまいごめんなさい。始めからちゃんとパソコンで書けばいいのに、最近文字は読めても書くと正しく書けない、忘れていた字が多いので、手紙などは手書きで出すよう努めています。それでこんな乱筆乱文で失礼してしまいました。まことに読みにくいご挨拶になってしまい申し訳ありません。お疲れでしょうが、ご判読をお願いしてペンを置きます。川路まちづくり委員会の皆様のご多幸をお祈りしつつ。

令和4年12月18日

身は他郷にあれど魂は川路に住める 老爺 牧内雪彦

「天龍峡ナイトミュージアム」始まりました

ナイトミュージアム、いよいよ始まりました。12月19日、20日の両日は地元限定の無料プレオープン、そして12月23日から1か月のイベント開始です。23日は雪が降る寒い日でしたが、佐藤市長をお迎えして、点灯式が行われました。初日の出足は雪降りの寒い金曜日のため出足は今一步でしたが、24日、25日と順調にお客様は増えてきております。25日にSBCテレビの取材があり、たまたま近くで警備をしておりましたが、下久堅から来ていただいた女性の方が、「幻想的な雰囲気、期待していた以上の素晴らしいものでした。」と感想を述べておられました。また、小学生と思われるお子さんは、「プロジェクトマッピングで龍が大きな岩に登るのは素晴らしかった。あんなすごいのは世界中探してもここにしかないのではないか！」と実行委員が聞いたら大喜びをする感想を話してくれておりました。龍角峯に投影されるプロジェクトマッピングは、去年は2基の投影機を使って岩の中腹から頂上に映しておりましたが、今年はもう1基増やして合計3台の投影機で、天竜川の底から龍が龍角峰を上る姿を見ることが出来ます。天龍峡十勝を紹介する小さな行灯が新たに設置されましたが、この行灯の内、一番手前の行灯に手をかざすと、行灯の色が変わります。色のパターンは5つくらいあります。サプライズの演出で、PRをしておりますが、是非会場で試してください。

問題は、遠く県外からもお越しになるのに、地元川路の方が少ない点です。せっかく地元で行われる大きなイベントですから、是非帰省されたお孫さんとご一緒に見に来てください。そして頑張っている地元の若者に一言感想を伝えてあげてください。心からお待ちしております。

今年も大変お世話になりました

まちづくり委員会の現執行部の活動は3月まで続きますが、今年最後の役員会便りになります。コロナコロナで多くの活動が制限される中で、川路基本構想の策定を中心に、コロナ禍でもできる精一杯の活動を実施して参りました。お陰様で川路基本構想も原案が完成し、現在写真等の配置を検討する段階にあります。2月19日に臨時役員総会を開き、承認をいただき、3月中にお配りしたいと計画をしております。今後10年間、皆様に繰り返し見ていただけるような「新みどり本」に出来たらいいなと思いつつ作業を進めております。今年一年大変お世話になりました。皆様、良いお年をお迎えください。



会場入り口の第2公園、第3公園広場



点灯式カウントダウンを終えた佐藤市長

